

FindITネットワーク管理のログ設定の管理

目的

Cisco FindITネットワーク管理は、Webブラウザを使用して、Cisco 100 ~ 500シリーズのネットワークデバイス(スイッチ、ルータ、ワイヤレスアクセスポイント(WAP)など)を簡単に監視、管理、設定できるツールを提供します。また、新しいファームウェアの可用性、デバイスステータス、ネットワーク設定の更新、および保証対象外またはサポート契約の対象ではなくなった接続デバイスなどのデバイスおよびシスコサポートに関する通知も表示されます。

FindITネットワーク管理は、2つの個別のコンポーネントまたはインターフェイスで構成される分散アプリケーションです。FindITネットワークプローブと呼ばれる1つ以上のプローブと、FindITネットワークマネージャと呼ばれる1つのマネージャです。

FindIT Network ManagerのLogging SettingsページとFindIT Network ProbeのLog Settingsページは、両方のプラットフォームが異なるソフトウェアモジュールによってログファイルに保持する情報を制御します。この情報は、FindITネットワーク管理に関する問題の診断をサポートするエンジニアにとって最も重要な情報です。この情報は、トラブルシューティングや適切な設定の提供に役立ちます。

この記事では、FindITネットワークマネージャとFindITネットワークプローブの両方のログ設定を管理する方法について説明します。

該当するデバイス

- FindIT ネットワーク マネージャ
- FindITネットワークプローブ

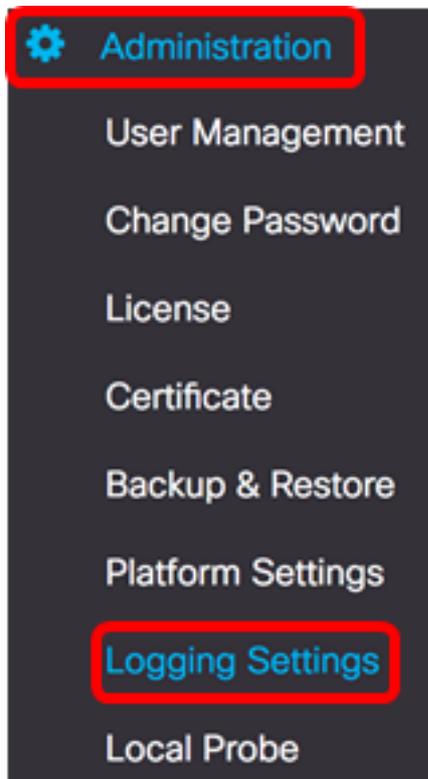
[Software Version]

- 1.1

FindITネットワーク管理のログ設定の管理

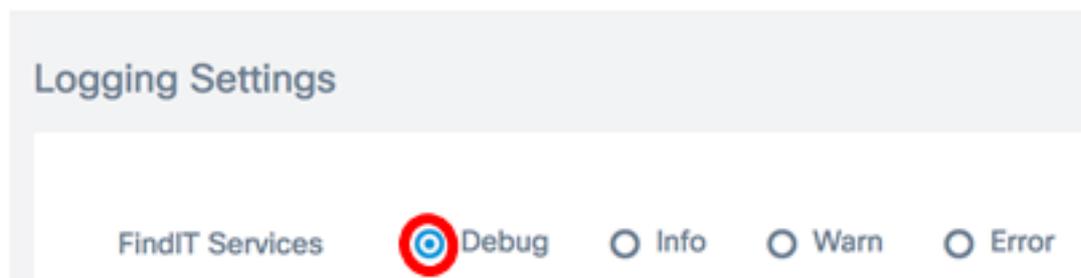
FindITネットワークマネージャのロギング設定の構成

ステップ1:FindITネットワークマネージャの管理GUIにログインし、[Administration] > [Logging Settings]を選択します。



ステップ2:[FindIT Services (ITサービスの検索)]領域で、オプションボタンをクリックします。次のオプションがあります。

- Error : エラー・レベルのメッセージのみ。
- 警告 : 警告とエラー。
- Info : 情報メッセージ以上。これがデフォルト設定です。
- Debug : 低レベルのデバッグメッセージを含むすべてのメッセージ。



注 : この例では、[Debug]が選択されています。

ステップ3 : スマートライセンスの場合は、[Smart License (スマートライセンス)]領域のオプションボタンをクリックします。次のオプションがあります。

- Error : エラー・レベルのメッセージのみ。
- 警告 : 警告とエラー。
- Info : 情報メッセージ以上。これがデフォルト設定です。
- Debug : 低レベルのデバッグメッセージを含むすべてのメッセージ。

| | | | | |
|-----------------|--|---------------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| FindIT Services | <input checked="" type="radio"/> Debug | <input type="radio"/> Info | <input type="radio"/> Warn | <input type="radio"/> Error |
| Smart License | <input type="radio"/> Debug | <input checked="" type="radio"/> Info | <input type="radio"/> Warn | <input type="radio"/> Error |

注：この例では、[Info]が選択されています。

ステップ4:[Rd Party Libs]領域のオプションボタンをクリックします。次のオプションがあります。

- Error：エラー・レベルのメッセージのみ。
- 警告：警告とエラー。
- Info：情報メッセージ以上。これがデフォルト設定です。
- Debug：低レベルのデバッグメッセージを含むすべてのメッセージ。

| | | | | |
|----------------|-----------------------------|---------------------------------------|----------------------------|--|
| Smart License | <input type="radio"/> Debug | <input checked="" type="radio"/> Info | <input type="radio"/> Warn | <input type="radio"/> Error |
| 3rd Party Libs | <input type="radio"/> Debug | <input type="radio"/> Info | <input type="radio"/> Warn | <input checked="" type="radio"/> Error |

注：この例では、[Error]が選択されています。

ステップ5:[Save]をクリックします。

FindIT Network Manager cisco (admin) English ▾

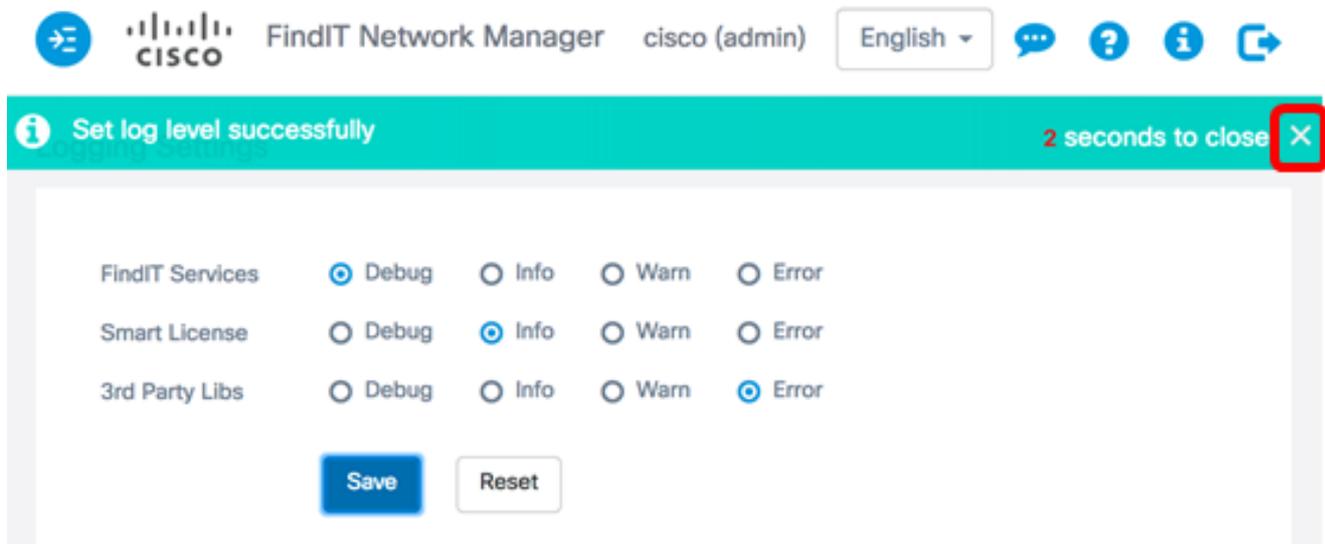
Logging Settings

| | | | | |
|-----------------|--|---------------------------------------|----------------------------|--|
| FindIT Services | <input checked="" type="radio"/> Debug | <input type="radio"/> Info | <input type="radio"/> Warn | <input type="radio"/> Error |
| Smart License | <input type="radio"/> Debug | <input checked="" type="radio"/> Info | <input type="radio"/> Warn | <input type="radio"/> Error |
| 3rd Party Libs | <input type="radio"/> Debug | <input type="radio"/> Info | <input type="radio"/> Warn | <input checked="" type="radio"/> Error |

Save Reset

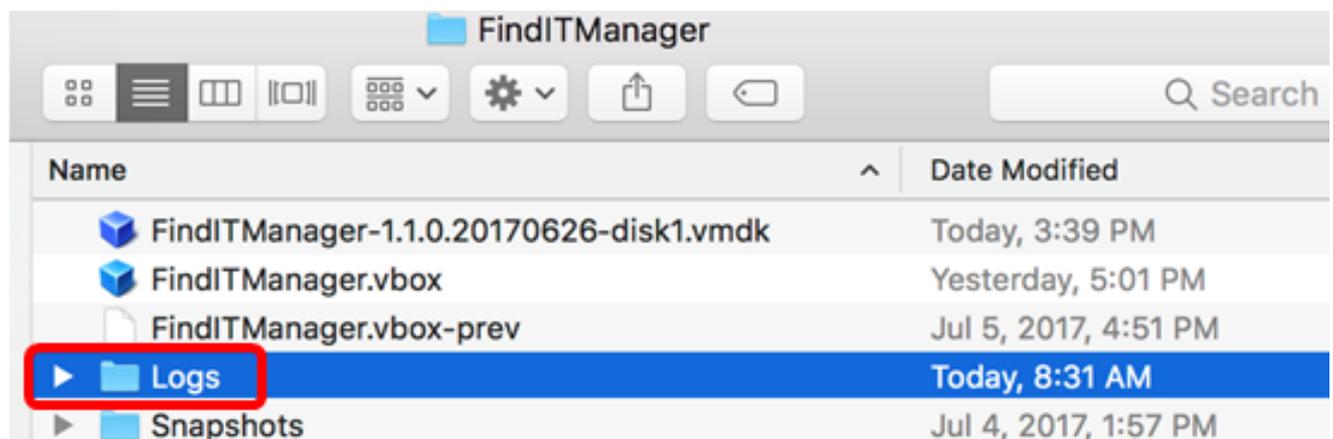
ステップ6: (オプション) オプションをデフォルトのロギング設定に戻すには、[リセット]をクリックします。

ステップ7: (オプション) ログレベルを正常に設定する通知メッセージが表示されます。メッセージを閉じるには、[x]ボタンをクリックします。

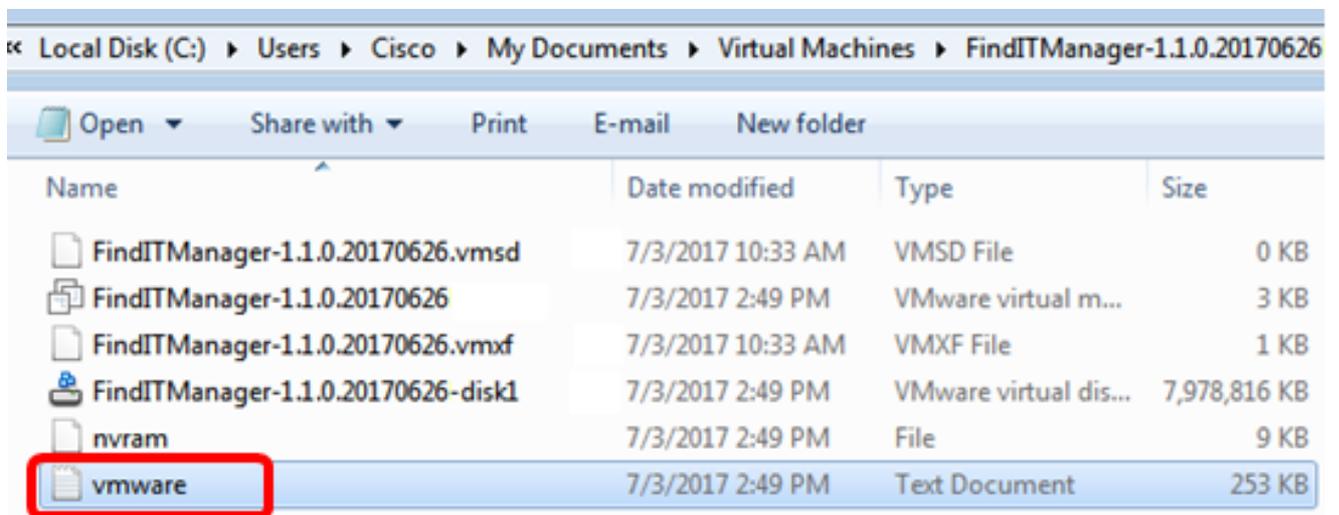


FindIT Network Managerのログファイルは、インストールに使用する仮想マシンに応じて、ローカルのファイルシステムディレクトリで見つけることができます。

次の例では、使用する仮想マシンはVirtualBoxであり、ログファイルはMacintosh HD/Users/Cisco/VirtualBox VMs/Logsフォルダに保存されます。



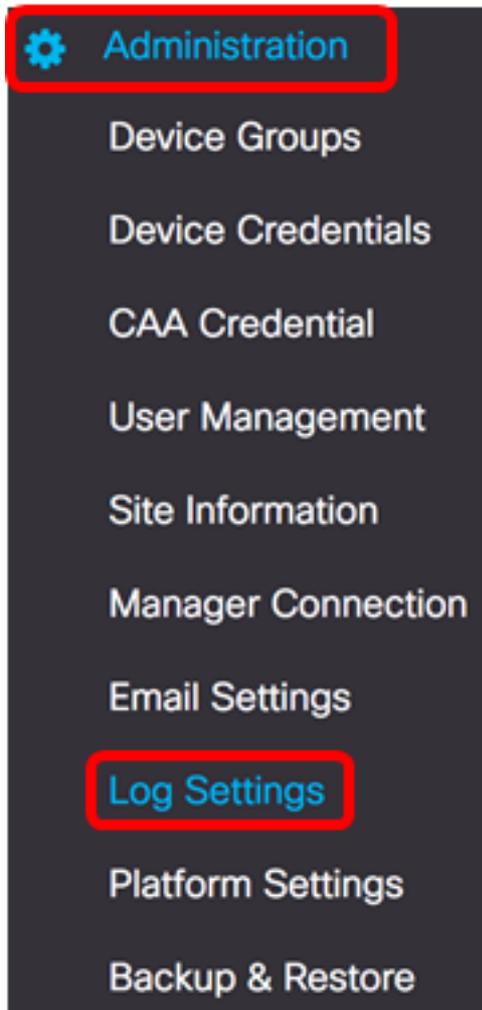
次の例では、使用する仮想マシンはVMWare Workstation Proで、vmwareログファイルはC:/Users/Cisco/My Documents/Virtual Machines/FindITManager-1.1.0.20170626フォルダに保存されます。



これで、FindITネットワークマネージャのロギング設定が正常に設定されました。

FindITネットワークプローブのログ設定

ステップ1:FindITネットワークプローブの管理GUIにログインし、[Administration] > [Log Settings]を選択します。



ステップ2:[Log level]ドロップダウンリストから、ログに記録する詳細レベルを選択します。次のオプションがあります。

- Error : エラー・レベルのメッセージのみ。
- 警告 : 警告とエラー。
- Info : 情報メッセージ以上。これがデフォルト設定です。
- Debug : 低レベルのデバッグメッセージを含むすべてのメッセージ。



Log Settings

Log level:

Log module:

NETCONF

on Call-horr

注：この例では、[Debug]が選択されています。

ステップ3:[Log module (ログモジュール)]領域から、メッセージを記録するモジュールを選択します。次のオプションがあります。

- All：すべてのモジュール。これがデフォルト設定です。
- システム：コアシステムプロセスが他のモジュールの対象外
- ディスカバリ：デバイス検出イベントとトポロジ検出
- モニタ：ダッシュボードアクティビティ
- NETCONF:Network Configuration Protocol(NETCONF)およびRepresentational State Transfer Configuration(RESTCONF)プロセス
- デバイス設定：すべてのデバイス設定アクティビティ
- レポート：レポート生成のためのデータの取得と関連付け
- Show tech:Network Show Techのデータ収集と処理
- 管理：プローブの設定と管理操作
- Call-homeエージェント：プローブとマネージャ間の通信

Log module:



- System Discovery Monitor NETCONF Device configuration
- Report Show tech Administration Call-home Agent

注：この例では、[All]が選択されています。

ステップ4:[Save]をクリックします。

Log Settings

Log level:

Log module: All

System Discovery Monitor NETCONF Device configuration

Report Show tech Administration Call-home Agent

ステップ5: (オプション) [Log Settings was saved successfully notification]メッセージが表示されます。メッセージを閉じるには、[x]ボタンをクリックします。

FindIT Network Probe cisco English

Log Settings were saved successfully 2 seconds to close

Log level:

Log module: All

System Discovery Monitor NETCONF Device configuration

Report Show tech Administration Call-home Agent

プローブログファイルは、Network Show Techの内容に含まれています。FindITネットワークプローブを使用してネットワーク診断情報をキャプチャする方法については、[ここをクリックします](#)。

これで、FindITネットワークプローブのログ設定が正常に構成されました。

この記事に関連するビデオを表示...

[シスコのその他のテクニカルトクを表示するには、ここをクリックしてください](#)